

大阪工業大学校友会（卒業生会）のご案内

沿革

大阪工業大学校友会は、1952年3月、大阪工業大学の第1回学位記授与式での卒業生によりその年の4月に「大阪工業大学学士会」として創設しました。その後、1979年に「大阪工業大学校友会」と改称され現在に至っています。

本会は、大阪工業大学の卒業・修了生を正会員（入会金・年会費など一切不要）、教職員（事務職員を含む）を教職員会員、在學生を準会員とする組織であり、なお、全国で活躍する卒業・修了生の累計は12万を超える規模となっています。

理念

- 一、会員相互の絆を強め、信頼を深める
- 一、母校愛をもって、母校・学園のさらなる発展に貢献する
- 一、地域社会・国際社会に貢献する

在學生支援の例

1. キャリア教育支援

大学と連携し、卒業生がビジネスの最前線に関する話題や企業形成に関する講演などを行うほか、就職活動におけるポイントなどについて説明するなど意識の高揚を促している。

2. 勉学支援

工学部・情報科学部・知的財産学部・ロボティクス&デザイン工学部の各学部長表彰式において、全受賞者（毎年約300件ほど）に対して褒賞金を支給している。

3. 課外活動支援

- ・課外活動において優れた成果をあげ、母校の名誉を高めた個人または団体に対し、課外活動奨励賞を贈呈している。
- ・城北祭、北山祭、茶屋町祭を支援するため支援金を贈呈している。また、当日の研究発表や各種展示等に対し、大阪工業大学校友会会長賞を贈呈している。

4. 寄付活動

常翔学園が実施する各種募金を通じ、奨学基金、教育研究活動資金、課外活動支援資金等に協力している。

5. その他

- ・学位記授与式の際に卒業・修了生全員に対し、卒業記念品を贈っている。
- ・新入生ガイダンスにて新入生全員に対し、入学記念品を贈っている。
- ・各学部・学科が主催する卒業記念パーティーや謝恩会に出席し、祝金を贈呈している。

上記のほか、大宮キャンパスならびに枚方キャンパスにおいて「ホームカミングデー」を毎年開催し、300名ほどの卒業生が参加しています。また、本会をはじめとする学校別校友会を束ねる「常翔学園校友会」は全国に76の地域・職域支部を設置しており、各地で活発に活動を行っています。在學生のみなさんが参加可能な校友会行事も各種ありますので、どうぞご期待ください。